

平成29年火災概要

火災の発生状況

- ◆ 平成29年中の火災件数は120件で、焼損床面積は3,209㎡、損害額は209,844千円、死者2名、負傷者21名でした。

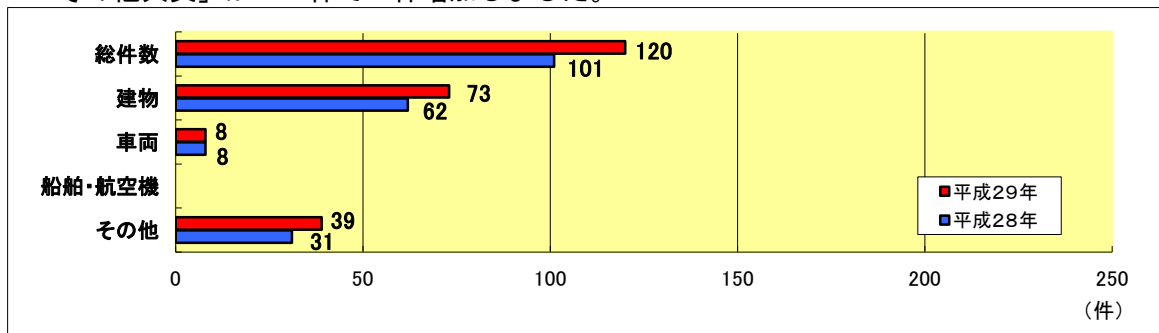
なお、焼損床面積、損害額等については、平成30年1月1日現在の報告内容によるため、変更する場合があります。

平成29年火災概要	
件数	120件
焼損床面積	3,209㎡
損害額	209,844千円
死者	2名
負傷者	21名

平成28年火災概要	
件数	101件
焼損床面積	740㎡
損害額	110,747千円
死者	3名
負傷者	22名

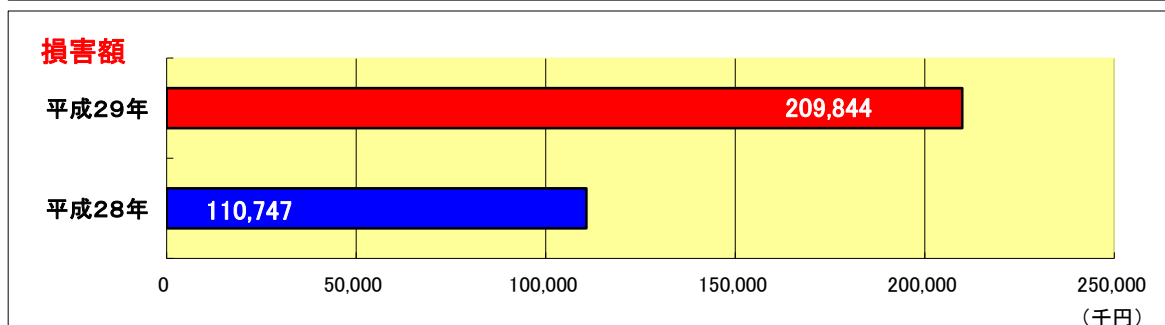
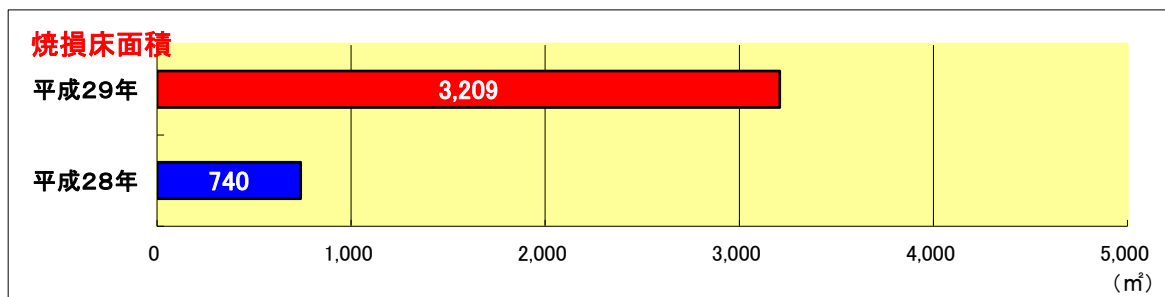
出火件数

- ◆ 出火件数は、前年の101件から19件増加し、120件となりました。
- ◆ 火災種別ごとでは「建物火災」が73件で11件増加、「車両火災」が8件で同数、「その他火災」が39件で8件増加しました。



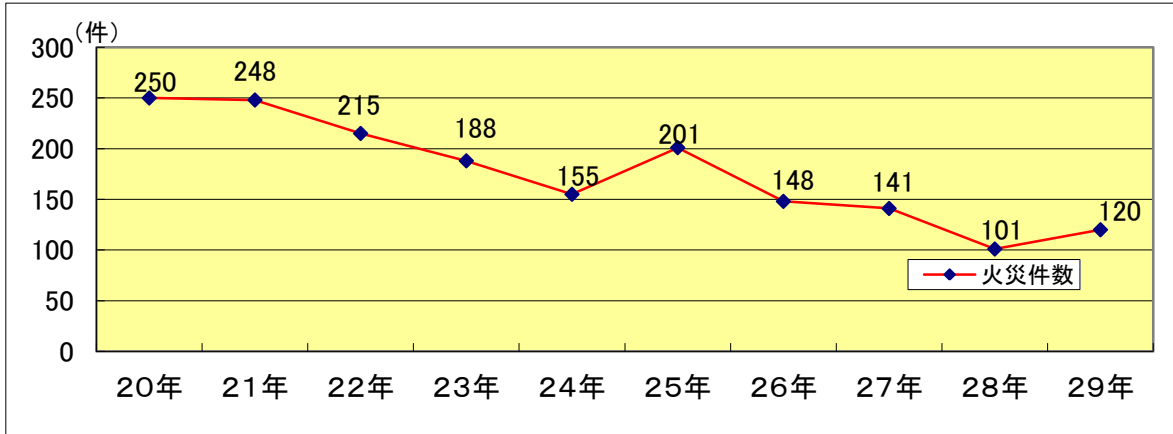
焼損床面積及び損害額

- ◆ 焼損床面積は3,209㎡と前年の740㎡から2,469㎡増加し、損害額は2億984万4千円と前年の1億1,074万7千円から9,909万7千円の増加となりました。



火災件数の推移

- ◆ 平成29年は120件で、平成28年より19件の増加となりました。
- ◆ 平成20年からの10年間の平均は176.7件です。

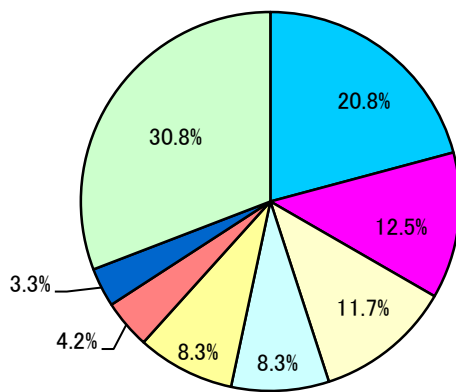


出火原因

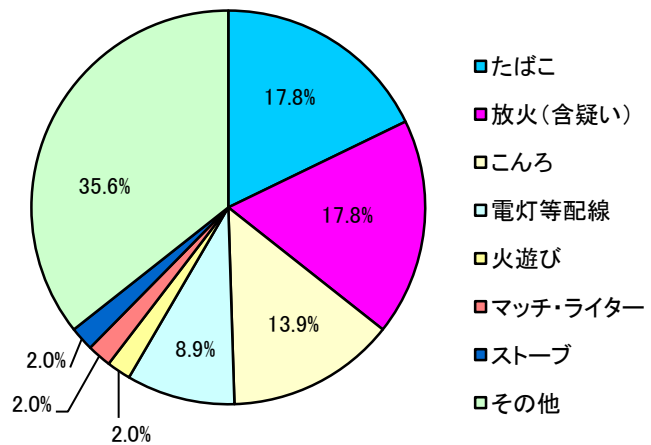
- ◆ 主な出火原因をみると、1位がたばこで25件となり前年より7件の増加、2位が放火（疑い含む）で15件となり3件の減少、3位がこんろで14件となり前年と同数となっています。
- ◆ 各出火原因の全体に占める割合は、上位から「たばこ」、「放火（疑い含む）」及び「こんろ」となっています。

区分	平成29年	平成28年
たばこ	25件	18件
放火(疑い含む)	15件	18件
こんろ	14件	14件
電灯等配線	10件	9件
火遊び	10件	2件
マッチ・ライター	5件	2件
ストーブ	4件	2件
その他	37件	36件
合計	120件	101件

平成29年



平成28年



※四捨五入しており、100%にならない場合があります。

住宅火災の出火原因

- ◆ 住宅やアパート・マンションなど住宅火災全体の件数は40件で、前年の36件から4件増加しています。
- ◆ 平成29年の総火災件数120件に占める住宅火災の割合は約33.3%となっています。
- ◆ 住宅火災における出火原因の主なものとして、こんろ、たばこ、マッチ・ライターとなり、その原因の住宅火災全体を占める割合は55.0%となっています。

建物別	年別	計	放火 (疑い含む)	たばこ	こんろ	火遊び	マッチ・ライター	ストーブ	電灯等配線	その他
一般住宅	29年	19		1	5	2	1	2	2	6
	28年	16		1	2			1	2	10
共同住宅	29年	18	1	4	7	1	3		1	1
	28年	19	1	4	8		1		2	3
併用住宅	29年	3		1				1		1
	28年	1							1	
合計	29年	40	1	6	12	3	4	3	3	8
	28年	36	1	5	10	0	1	1	5	13

※ 平成30年1月1日現在の報告内容によるため、数値については変更になることがあります。